



就労支援部・生活支援部合同家族会開催しました

就労支援部及び生活支援部合同の家族会を10月18日(金)に目黒地区と31日(木)練馬地区に分かれて、開催しました。昨年度より秋の家族会ではテーマに合わせて、外部から講師をお招きして、講演いただいています。

今年度はご家族が心配され、一番関心がある「親なきあと」について、「親なきあと」相談室主宰で行政書士社労士でもある、渡部伸氏に親なきあとも地域で安心して生活するために必要な様々な制度について、ご説明いただきました。渡部先生ご自身も障がいを持つ子の親、ということもあり、大変に実用的で有用なお話でした。制度の話というと難しそうですが、実例を豊富に盛り込み、ユーモアを交えながらお話いただき、楽しく話を伺うことができました。

制度を知ること大切だが、人とつながっていればなんとかなる、とのお話に、一同納得。家族会が果たす役割の大きさを実感する講演でもありました。



職員紹介



就労支援部
カフェレストランわれもこ
う目黒店

W M さん

好きな食べ物：美味しい梅干し、焼き鯖

趣味：道の駅巡り

★とりあえず楽しもうとするポジティブ思考の持ち主です。自分がどこまでいけるかと前向きな生き方をされています。利用者にも自然体で接していらっしやいます。



就労支援部 就労継続支援B型
なごみ工房
I H さん

好きな食物：カレー

趣味：テレビを観る事

★前職はパン屋さんだったことから、なごみ工房でも経験を活かした製品開発(パン?)も期待しています。

各部だより

余暇支援部

老人ホームを訪問しました

まだまだ残暑厳しい9月15日、ひだまり音楽クラブは毎年伺っている田柄特別養護老人ホームへ訪問に行きました。こちらでは年に一度、敬老会の日に毎年お招きいただき、ミニコンサートをさせていただいています。里の秋や赤とんぼなど秋の歌を歌うと、会場の皆様も一緒に2番も3番も歌ってくださり、昔から慣れ親しんだ曲はいつまでも記憶に残るのだなあと驚きと感動で胸がいっぱいになりました。回数を重ねるごとに会場の皆様と私たちの距離も近付いているようで、帰り際には車椅子と車椅子の隙間をメンバーたちが慣れた様子でズンズン突き進み、自分から手をのばし『また来年!』と握手を交わしていました。歌のプレゼントのお返しには大きすぎるほど温かなものをいつももらって帰る素敵な時間です。